

# もじばら

平成二十五年は、第二祖日向聖人の七百遠忌です

題字・持田日勇眞首祝下

第26号

発行日 平成23年 8月 1日

発行所 千葉県茂原市茂原 1201  
日蓮宗東身延 本山藤原寺  
TEL 0475-22-3153  
発行責任者：増田 寶泉 総務執事

## 掲示板

# 日蓮大聖人大銅像建立 浄財勸募中



日蓮大聖人の大銅像を建立致します。  
当山の檀信徒並びに  
各寺院の御住職、檀信徒の皆様方、  
銅像建立に賛同していただける方々のご協力を心よりお待ちしております。  
お早めにお申し込み下さいますようお願い申し上げます。

## 貴首様のお言葉

オラトリオ日蓮聖人の

上演について



オラトリオは聖譚曲と翻訳されています。聖者の物語（譚Ⅱかたる）を音楽としたものです。有名なのはヘンデルのメサイヤ（救世主）です。

「オラトリオ日蓮聖人」は詩人の西川清氏の作詞に、日本を代表する音楽家黛敏郎氏が作曲したものであります。

昭和五十七年四月二十二日に新宿文化センターを会場として佐藤功太郎氏指揮のもと、東京交響楽団と東京混声合唱団により演奏されました。

その後一回も再演されておりません。私はその時の責任者でありましたので、かねがね再演したいと考えていました。一大決心をして門祖日向聖人の第七百遠忌の記念行事の一つとして平成二十五年十月六日（日）に自主公演することにいたしました。

幸い、茂原市に茂原交響楽団が存在することを知り、第十七回ファミリーコンサートを聴きに行つて、卓越した技能に深い感銘を受けました。

早速、事務局長の黒萬原守氏に連絡を取ったところ、教育委員会生涯学習課の藤葉裕喜課長を紹介され、お力添えをいただいで、指揮者の土田政昭先生、団長の佐藤敏彦氏にお目にかかり、団員の方々のお話し合いの結果演奏して下さることを了解いただきました。合唱団につきましても、茂原市音楽協会の大柿恵司氏から茂原混声合唱団「四季」の存在を知り、第十八回定期演奏会を開きに行つてファーモニーの見事さに心を動かされました。

やはり藤葉課長の紹介を受け、指揮者の中川知夫先生とお会いしてご協力をいただきました。おります。

「オラトリオ日蓮聖人」は

- 第一部「海」①誕生、②立志、③開宗
  - 第二部「花」④折伏、⑤娘岩、⑥合戦
  - 第三部「光」⑦陳言、⑧救光、⑨降星
  - 第四部「雷」⑩配所、⑪開眼、⑫救免
  - 第五部「山」⑬禪定、⑭修行、⑮入滅
- からなる一時間半の合唱交響曲です。

楽譜は一応保管されてあったのですが、肝心の指揮者用の楽譜が無くなっていました。各パートの楽譜を集めて新しい楽譜を作る為に洗足学園音楽大学・大学院客員教授兼美学園大学講師の安彦（あびこ）善博先生に編曲を依頼しております。

初演から二十九年経っておりますし、黛敏郎先生も佐藤功太郎先生もなくなっておりますので、手探りの状態で実現の為に努力しております。

楽譜が完成しましたらそれぞれのパートに配って練習して頂くこととなりますが、そこで楽団員、合唱団員の人数の補充を確保しなければなりませんし、オラトリオに必ず必要な語り手（ナレーター）と男女の独唱者の依頼はこれからです。

多くの人々のお力をお借りして素晴らしい演奏会を開きたいと思っております。ご協力をお願いいたします。

## 行事記録

### 花祭り

(平成二十三年四月三日)

お釈迦様の誕生を祝う花祭りが今年も行なわれ、二十一名のお稚児さんが参加しました。

肌寒い中、大堂前で記念撮影の後、骨董市&フリーマーケットが行なわれている境内を抜けて茂原公園を練り歩きました。その後、大堂にて「釈尊降誕会」が行なわれ、参加したお稚児さんの発育増進が祈願されました。



釈尊降誕会の様子



ブーケ・ドゥ・トンの演奏

### 演奏会

今年、フルート、バイオリン、チェロ、チェンバロによる室内楽「ブーケ・ドゥ・トン」(音の花束アンサンブル)の演奏会が仏殿で行なわれ、そのやすらぎの音色に、参加した聴衆二百二十人は魅了されました。

また仏殿前の参道には、カフェを通して社会とお寺、人と仏法を繋ぐことを目的とするロータスカフェが来店し、おいしいコーヒーが参加者に無料で提供されました。

### お題目初唱会

(平成二十三年五月十四日)

今年で十回目となるお題目初唱会、今年も藤原寺、妙源寺、實相寺、東光院、妙楽寺、妙弘寺、正運寺、本久寺の協力を受け約二百人の方々に参加をして頂きました。今回は東日本大震災の発生を受けて、「被災物故者の鎮魂と復興の祈り」をスローガンに、お題目初唱会と六回目となる日蓮聖人お迎え時代行列を行いました。天候にも恵まれ、スローガンの書かれた横断幕を持ったポイスカウトを先頭に行列が発しました。



大多喜甲冑隊の方々

太鼓や笛が鳴り響く中、藤原寺を初めとした近隣寺院の万灯講が賑を振りながら茂原市内を練り歩きました。また今回は大多喜城手作り甲冑隊の方々も参加し、今まで以上に華やかな行列となりました。行列は仁王門の前で左右に分かれ、お題目が鳴り響く中、須田五郎時忠公役の墨田隆夫さん、日蓮大聖人役の持田貫首様、当山開基斉藤遠江兼綱公役当山総代の安藤藤勇さんをお迎えしました。その後雅楽の奏でる中、現当貫首持田日勇現下を大導師に初唱会の法要が厳修され、日蓮聖人直筆の開堂供養御本尊が開帳されました。



仁王門前でのお迎え









### 身延山総務井上日修様下ご来山

去る五月二十日、身延山総務井上日修様下ご来山されました。当山で計画している日蓮聖人大銅像建立の為の寄付金を、総本山身延山久遠寺を代表してお届け下さいました。眞首親下始め総代一同でお迎えしました。又、井上親下ご自身が住職をされている本山瑞輪寺として、百万円のご寄付を下さいました。大変ありがたいことです。この事業に総本山久遠寺様が率先して支援して下さいましたとは大変勇気づけられます。

佐藤ゆかり・猪口邦子両参議院議員が藤原寺に來山

七月二日午後、佐藤ゆかり・猪口邦子両参議院議員が日蓮宗教務部長、塩崎望已上人と共に持田眞首様を表敬訪問されました。お二人とも日蓮聖人に対する熱烈な信仰をお持ちで新しい社会を築く為に日夜精進しておられます。



## 行事案内

八月十五日(月)

九時

孟蘭盆施餓鬼会

八月二十四日(木)

十時

川庵餓鬼会

九月二十二日(金)

十時

秋季彼岸会

十月一日(土)

十六時

宗祖御更衣式

十月三日(月)

十一時

向尊殿大祭

十月十六日(日)

十時半

観音堂秋季大祭

十一月十二日(土)

十七時

お会式

## 奉納

○総代・世話人会

仏殿日蓮聖人像台座

○松本哲也様

足袋沢山

○石井佐様

墓参用バケツ沢山

## 新山務員紹介

本年三月三十日より本山に山務させて頂いております。富水一真と申します。山武市成東にありますが本行寺から参りました。

本年三月に立正大学仏教学部宗学科を卒業し、ご縁があつて本山藤原寺に務めさせて頂くこととなりました。

朝勤に始まり法要や行事そして事務など、寺院運営に必要な様々なことを豊富に経験させて頂ける本山藤原寺は、私にとって最良の修行の場であると感じております。

持田眞首様を始めとして先輩上人から日々ご指導頂くことなどを自身の糧にして、僧侶の生き方を身につけたいと思います。僧侶としても社会人としても駆け出し者であります。到らぬ事が多々あるかとは思いますが、精一杯精進して山務させて頂きますので、今後とも宜しくお願ひ致します。合掌

